# 8月25日発生の車両転落事故状況 説明資料

#### 1. 事故概要-(1)、(2)、(3)

#### (1)事故概況

•日 時:8月25日(金) 22時50分頃

•場 所:福岡市東区 臨港道路(福岡市港湾局管理)

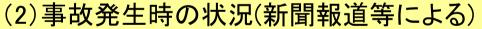
「海の中道大橋」中央付近

・発生状況:車両同士の追突→5人乗りの乗用車(RV車)

が歩道を乗り越える→防護柵を突破→

約15m下の博多湾に転落(当時水深約6m)

・被 害:RV車に乗車していた子供3名が死亡



- •追突した車は80km/h以上の速度で走行 (設計速度を大幅超過)
- •飲酒運転

•前方不注意

#### (3)現在の状況

9月14日送検 、9月16日危険運転致死傷罪で起訴

#### 1. 事故概要-(4)

#### (4)道路構造等

•供 用:平成14年10月 •橋 長:約750m

・線 形:見通しのよい直線

•車線数:2車線(片側歩道)

•車道幅員:3.25m(4種1級)

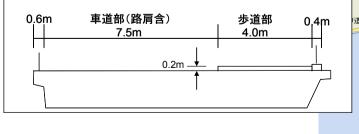
•制限速度:50km/h

•縁石高さ:約20cm

·設計速度:60km/h

•歩道幅員:4m

# 〇横断構成



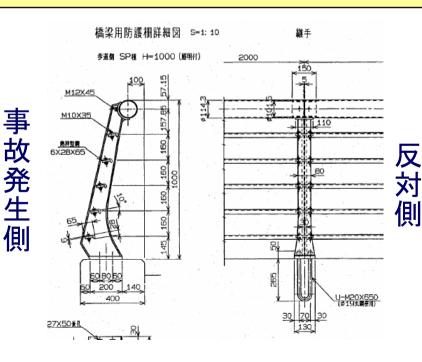


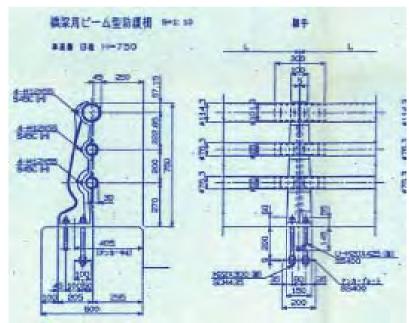
## 1. 事故概要-(5)

- (5)現場における防護柵の設置状況
  - ①今回の事故発生側
    - ・歩車道境界:なし
    - •步道外側:歩行者自転車用柵(転落防止用Sp種)

高さ約1m

- ②反対側(歩道なし)
  - •車道端:車両用防護柵(B種)





## 2. 海の中道大橋に適用される技術基準の考え方

・港湾法に基づく臨港道路 「港湾の施設の技術上の基準」(省令) に定めのない事項については、道路構造令の規定に 準じて適切に設定。 関連する規定(道路橋示方書、防護柵の設置基準) を参考にして設計。